

サポートハウスココロネ住吉 研究実施のお知らせ

本施設で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	脳性麻痺患者と健常者との必要エネルギー量の比較
研究責任者氏名	佐々木 崇人
研究期間	令和7（2025）年 1月承認日 から 令和8（2026）年 3月末日まで
研究の対象	長期入所中の18歳以上の脳性麻痺患者でBMI15～20 かつ半年間の体重変動が5%以内の方 ※人工呼吸器使用者は除く
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
研究目的・意義	【背景】重症心身障害者（以下重心者）は脳性麻痺が主な原因であるケースが多いです。重心者の必要エネルギー量の算出方法は研究されておりますが、個々の特性によって個別に調整する必要性が健常者と比べて大きいです。間接熱量計という機械を使用して求める方法もありますが、かなり大掛かりになり実施できる施設が限られています。 【目的・意義】重心者のエネルギー摂取量と体重変動を逆算して、健常者との必要エネルギー量と比較をすることによって、脳性麻痺が必要エネルギーに与える影響を調べます。大掛かりな機械がなくても計算が可能になるということが期待できます。
研究の方法	状態が安定していると判断可能な「BMI15～20 の半年の体重変動率が 5%以内の方を対象」とし、その方の状態を健常者の計算式にあてはめて推定エネルギー必要量を求めます。そして重心者の半年間の摂取量と体重変動からエネルギー必要量を逆算し実際のエネルギー必要量を求めて健常者の値と比較します。
研究組織	サポートハウスココロネ住吉 栄養部の単独研究です。
外部への試料・情報の提供	なし
個人情報の取り扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工（匿名化）した上で、研究に利用します。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：サポートハウスココロネ住吉 栄養部 担当者氏名：佐々木 崇人 電話番号：078-858-7557（対応可能時間 平日 9:00～17:00 まで） 帯：